

なぜ分別をしないとイケないの??

①埋め立て量に限りがある埋立処分場のために。

いまのごみの埋立処分場は東京23区が使用できる最後の場所です。この埋立地は、今後50年以上の埋め立てが可能と推計されているものの、埋め立てできる量には限りがあります。少しでも長くこの処分場を使い続けるために、ごみと資源を正しく分別し、埋め立て処分場に運ばれるごみを減らしていく必要があります。

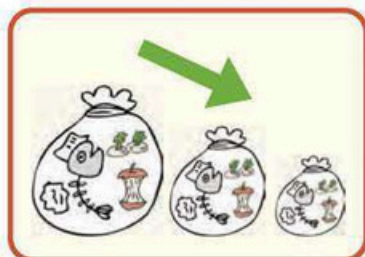
②地球環境のために。

私たちが日常使っているもののほとんどが、限りある資源(化石燃料や動植物、鉱物)を使用して作られています。ごみを減らす3Rを実践し、限りある資源を大切に使いましょう。

3Rとは

●Reduce(リデュース)

ごみになるものを減らす



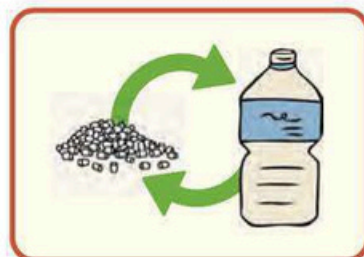
●Reuse(リユース)

ものを大切に繰り返し使う



●Recycle(リサイクル)

再生させるために分別する

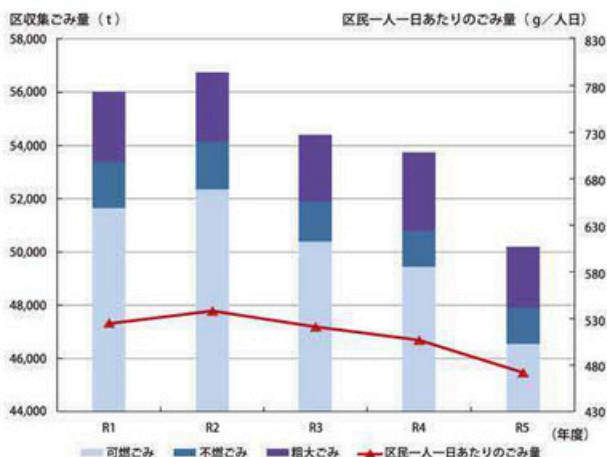


※リサイクルにもたくさんのエネルギーや費用がかかります。むだのない買い物を心がけ、ものを大切に繰り返し使う習慣を身につけましょう。

豊島区のごみ情報

●ごみ量の推移(区収集)

令和5年度に区が収集したごみの量は、可燃ごみ46,562t(前年度比-2,886t)、不燃ごみ1,332t(前年度比-47t)、粗大ごみ2,492t(前年度比-408t)です。区民一人1日あたりのごみ量は472gで、前年度比で38g減少しています。



●資源回収量・資源化率の推移

令和5年度の資源回収量は、15,232tです。近年増加傾向となっており、令和5年度は前年度と比較し、513t増加しています。

